

特集

もっと 町をよくしたい

議会から町へ政策提言

昨年11月29日、玉村町議会は町長・教育長に対して政策提言書を提出しました。
 議会では、各常任委員会（総務・経済建設・文教福祉）を中心に所管事項に関する調査・研究を行っています。これらの調査結果や委員会での議論等をもとに、町政の課題克服に必要と思われる提言をまとめました。
 この提言は議会改革の一つとして今回初めて実施しましたが、今後も毎年行っていく予定です。
 提言書の詳細は、町議会ホームページをごらんください。



全議員の思いを託す

経済建設

文教福祉

総務

①都市計画道路与六分前橋線の新橋建設促進

- 新橋建設がもたらす効果や影響を町独自で調査すること。
- 調査結果を活用し、町内外に新橋建設の必要性をPRするとともに、県に対して早期着手を働きかけること。



魅力あふれる道の駅を目指して

②道の駅玉村宿の経営改善

- 経費のかからないPR方法を検討すること。
- イベント等が道の駅の売り上げにつながるように工夫すること。
- 経験豊富な人材を活用することで、経営改革・事業拡大を図ること。
- 道の駅玉村宿の収支については、公共的に活用している部分と直売所・売店・食堂部分に係る経費を区別して計算すること。
- 民営化や指定管理委託を含めた民間のノウハウを活用する方策を検討すること。

①放課後児童対策の推進

- 町長部局と教育委員会部局の垣根を越えた「放課後児童対策プロジェクトチーム」を設置し、連携して放課後児童対策を行うこと。
- 小学校ごとに今後の児童数を推計し、余裕教室等の活用を検討すること。
- 特に中央小学校区については、文化センター周辺土地区画整理事業に伴う児童増に対応すべく、今から計画的に準備をすること。

②生涯学習の場の確保

- 生涯学習等の多世代が交流できる多目的施設である「世代交流多目的施設」の建設計画について、財源も含めてその実現性を明確にすること。
- 勤労者センターが使用できなくなった場合、住民の生涯学習の場が継続的に維持できるよう、代替施設の確保等を計画的に進めること。
- 代替施設の確保については、現在の利用者の意見を十分に反映した内容とすること。



ウクレレ



フラダンス

生涯学習の場の確保を



陶芸



手芸

②リサイクル事業への取り組みの推進・強化

- 収集するゴミの細分化を検討すること。
- 古着及び雑古紙の収集場所を増やすこと。
- 3R（リデュース、リユース、リサイクル）に関する住民啓発を積極的に行うこと。

※1【クラウドファンディングとは】

インターネットを活用した資金調達方法。近年、地方自治体での導入が増えてきている。

町の魅力を伝える特産品開発を



さとふる